

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第37週 (令和2年9月7日～令和2年9月13日)

2020/09/17作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↑	1	0	1	0	4	1	0	0	0	7	0	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	0	0	0	0	1	0	0	2	1	4	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎	↑	1	6	2	0	23	5	15	27	6	85	1	1	12	9	5	6	3	2	3	6	6	23	2	6
水痘	↑	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
手足口病	↑	0	0	0	0	8	0	0	0	0	8	0	1	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	↑	3	1	3	0	4	2	0	2	3	18	0	4	13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↓	0	0	0	0	2	0	0	1	1	4	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	↑	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0

<新型コロナウイルス感染症に関する神戸市の相談>
 ○一般健康相談
 078-322-6250、24時間対応
 ○各区保健センター
 8:45～17:15
 詳しくは、神戸市のホームページをご覧ください。
 URL: <https://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/coronavirus.html>

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

A型	B型	A型およびB型 ※
0	0	0

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

9月10日～16日までに市内医療機関から新型コロナ患者の届出が35件ありました。今週は、腸管出血性大腸菌感染症の届出が5例とカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の届出が1例ありました。今、世界的に薬剤耐性菌が増加しています。薬剤耐性(AMR)とは、病原体が変化し、抗生物質・抗菌薬が効かなくなることです。原因は様々ですが、患者の判断による抗生物質の使用の中止や、抗生物質の効かないウイルスが原因のかぜをひいた時に余っていた抗生物質を使用することにより薬剤耐性を生じることがあります。医療機関を受診する際は症状を詳しく伝え、医師の指示通りに抗生物質・抗菌薬の量と期間を守って服用しましょう。医療機関におかれましては、抗菌薬の処方にあたっては下記の厚生労働省の手引き等を参考にしてください。URL:<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000573655.pdf>

<定点医療機関からの報告>

中央区○アデノウイルス感染症1例:1歳 男

垂水区○サルモネラ(O145)1例:1歳 男、サルモネラ1例:4歳 女

<お知らせ>

新型コロナウイルス感染症に関する情報を、神戸市感染症統合情報システム (<https://kobecity-kmss.jp/>) に掲載しています。

全数報告 報告明細(2020-09-07~2020-09-13)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	男	50	2020/9/2	2020/9/4	2020/9/7	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT1VT2	・分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認	腹痛、水様性下痢、血便	不明	
2	女	77	-	2020/9/9	2020/9/11	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT1	・分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認	なし	不明	1と同一喫食者
3	男	18	-	2020/9/9	2020/9/11	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT1	・分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認	なし	不明	1と同一喫食者
4	男	6	2020/8/29	2020/9/2	2020/9/7	腸管出血性大腸菌感染症	O157	血清でのO抗原凝集抗体又は抗ペロ毒素抗体の検出	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱、溶血性貧血、急性腎不全、溶血性尿毒症候群(HUS)、脳症	不明	
5	女	7	2020/8/31	2020/9/2	2020/9/8	腸管出血性大腸菌感染症	O157	血清でのO抗原凝集抗体又は抗ペロ毒素抗体の検出	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱、溶血性貧血、急性腎不全、溶血性尿毒症候群(HUS)	不明	
6	男	79	2020/9/6	2020/9/6	2020/9/10	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	Enterobactor cloacae	・分離・同定による腸内細菌科細菌の検出 ・分離菌の薬剤耐性の確認	その他(腹腔内膿瘍)	以前からの保菌(腸管内)、手術部位感染(開腹結腸右半切除)	
7	男	35	2020/9/7	2020/9/7	2020/9/11	梅毒	早期顕症梅毒Ⅱ期	・抗体検査による血清抗体の検出	初期硬結(性器)、梅毒性バラ疹	同性間性的接触	
8	男	20	2020/8/1	2020/9/7	2020/9/11	梅毒	早期顕症梅毒Ⅰ期	・抗体検査による血清抗体の検出	硬性下疳(性器)	異性間性的接触	

第37週の結核届出患者数は15人(うち潜在性結核感染症1人)です。

新型コロナウイルス感染症については、迅速な情報提供のため、発生の都度、神戸市感染症統合情報システム(<https://kobecity-kmss.jp/>)を更新しています。